

## 4月 第一回

慣用句：「腹を割って話す」

テーマ：「コミュニケーション力」

ケンとユウは最近、ちよつとしたことでよくけんかをしていた。そんなある日、先生から「おたがい腹を割って話してみたら？」と言われた。最初はためらっていたふたりだったが、静かな教室で向き合い、自分の気持ちを正直に伝えあった。すると、ケンは「本当はもっと仲良くしたかった」と言い、ユウも「自分の言い方がきつかったかも」と話した。

その日からふたりの関係は少しずつよくなり、前よりも楽しそうに話すようになった。

問1：（下線部）先生が言った「腹を割って話してみたら？」とは、どういう意味ですか？

- A . いっしょにごはんを食べる
- B . 自分の気持ちをかくさずに話す
- C . ふたりでけんかをする
- D . 先生に怒られる

（ ）

問2：この話の中で、ユウの気持ちの変化として合っているものはどれですか？

- A . はじめからケンに何も思っていなかった
- B . ケンの言葉を聞いて、自分の言い方をふり返った
- C . ケンと話したくないと思っていた
- D . けんかした理由を思い出せなかった

（ ）

問3：この話からわかる「コミュニケーション力」とはどんな力ですか？

- A . 早口で話す力
- B . 相手の話をさえぎって自分の意見を言う力
- C . 自分の気持ちを伝え、相手の気持ちを受けとめる力
- D . 人の話を聞かずに考える力

（ ）

#### 4月 第1回（解答・解説）

慣用句：「腹を割って話す」

テーマ：「コミュニケーション力」

問1：B

解説：「腹を割って話す」は、自分の心をかくさずに正直に話すことだよ。

問2：B

解説：ユウはケンの気持ちを聞いて、自分もふり返ることができたよね。  
信頼関係が深まったポイント！

問3：C

解説：自分の気持ちを素直に伝えるだけじゃなく、相手の気持ちをちゃんと受けとめるのもコミュニケーションの大事な部分！

## 4月 第2回

慣用句：「耳が痛い」  
テーマ：「コミュニケーション力」

ショウタはクラスの発表で、リーダーとしてみんなをまとめる役になった。だけど、なかなか意見を聞いてもらえず困っていた。

そんなとき、友だちのナオが「何かあったの？ 手伝おうか？」と声をかけてくれた。ショウタは、正直に「みんなの前で注意するの、正直ちよっと耳が痛いよ」と話した。ナオはうなずいて、「じゃあ、サポート役になるよ」と言ってくれた。

問1：（下線部）ショウタが言った「耳が痛いよ」とはどんな意味ですか？

- A . 音が大きくて聞こえない
- B . 本当のことを言われてつらい
- C . 急に大声を出された
- D . 音楽を聴きすぎた

（ ）

問2：ショウタとナオのやりとりから学べる大切なことは何ですか？

- A . 本音を話すことで助けてもらえること
- B . リーダーはひとりでがんばるべきこと
- C . 注意されないように黙っていること
- D . 手伝ってもらうのはよくないこと

（ ）

問3：コミュニケーション力を高めるために、あなたならどうしますか？

- A . 悩みはかくしてがんばる
- B . 困ったときは助けを求める
- C . リーダーの言うことだけ聞く
- D . 発表は全部まかせる

（ ）

## 4月 第2回（解答・解説）

慣用句：「耳が痛い」

テーマ：「コミュニケーション力」

問1：B

解説：「耳が痛い」は、凶星をつかれてつらいという意味。

問2：A

解説：正直な気持ちを話すことで、ナオに助けてもらえたよね。

問3：B

解説：困ったときに素直に助けを求めるのも、立派なコミュニケーション力！

## 4月 第3回

慣用句：「手を貸す」

テーマ：「コミュニケーション力」

ユウカは、転校してきたばかりのアミと話したいと思っていた。でもきっかけがつかめず、なかなか話しかけられない。

ある日、アミが落とし物をしたのを見たユウカは、すぐに拾って「手を貸そうか？」と声をかけた。そこからふたりは話すようになり、毎日一緒に過ごすようになった。

問1：（下線部）ユウカが言った「手を貸そうか？」とはどんな意味ですか？

- A . 自分の手を見せる
- B . 相手の手をにぎる
- C . 相手を助けたり、協力したりする
- D . 手をふる

（ ）

問2：ユウカの行動から、どんな信頼が生まれたと思いますか？

- A . アミはユウカのことをこわいと思った
- B . ユウカのやさしさに気づき、安心した
- C . アミはユウカを無視した
- D . ユウカは何も言わなかった

（ ）

問3：「コミュニケーション力」を高めるには、どんな行動が大切ですか？

- A . はずかしいと思っても、勇気を出して声をかける
- B . 黙って遠くから見ている
- C . 相手をじっと見つめる
- D . きっかけを待ち続ける

（ ）

## 4月 第3回（解答・解説）

慣用句：「手を貸す」

テーマ：「コミュニケーション力」

問 1：C

解説：「手を貸す」は「助ける」「協力する」という意味。

問 2：B

解説：ユウカの行動でアミは安心して、信頼が生まれたね。

問 3：A

解説：コミュニケーション力の第一歩は、勇気を出して話しかけること！

## 4月 第4回

慣用句：「顔が広い」

テーマ：「コミュニケーション力」

マナは学校の行事で司会をすることになったけど、自信がなくて落ちこんでいた。そんなマナを見て、サキが「マナはいつもクラスで人気だよ、顔が広いんだから、きつとみんな応援してくれるよ」と声をかけた。マナは「ありがとう」と笑い、がんばって司会の練習をすることにした。

問1：（下線部）サキが言った「顔が広い」とはどういう意味ですか？

- A . 顔が大きい
- B . 知り合いやつながりが多い
- C . 顔をよく洗っている
- D . 顔が赤くなる

（ ）

問2：サキの言葉で、マナはどう変わったと考えられますか？

- A . さらに落ちこんだ
- B . サキに怒った
- C . 自信をもち、前向きになった
- D . やめようと思った

（ ）

問3：友だちを応援する時、大切なコミュニケーションの力は？

- A . 相手の良いところを伝えること
- B . 黙って見守るだけ
- C . 注意ばかりすること
- D . 何も言わないこと

（ ）

## 4月 第4回（解答・解説）

慣用句：「顔が広い」

テーマ：「コミュニケーション力」

問 1： B

解説：「顔が広い」は、「知り合いが多い」という意味。

問 2： C

解説：サキの前向きな言葉で、マナはやる気を出したね。

問 3： A

解説：相手の良いところを伝えるのは、信頼関係を深めるカギ！